

見方を変えると

一年八組 安田江里奈

自分ではAだと思っていたものが、人からBとも言える
と指摘された経験は、ないだろうか。

左の図を見てみよう。コートを着てフードをかぶった子が
ドアを開けようとしている絵が見えるのではないだろうか。
しかし、この絵はもう一つの絵を隠し持っている。レ
インコートの女の子のひじを鼻として、頭を髪の生え際と
見ると、大きく女の人の顔が見えてくるだろう。

このように、中心に見る物を変えるだけで、新しい絵が
見えてくる。



このことは、日常生活でもよく経験する。例えば、ここ
に写真があると
しよう。その写
真を見たとき、
写真の中の人を
見ているときは、
他のものは背景
になり、逆に景
色に注目して見
てみると、人は
背景になってし

まう。

次に、左の図を見てみよう。幸せそうに向き合っている
おじいさんとおばあさんが見える。しかし、この図ももう
一つの絵を隠し持っている。

この絵を一八〇度回転させてみよう。すると、ケンカし
て怒っているおじいさんとおばあさんに見える。

このように、角度
を変えてみると、他
の絵が見えてくる。

このことも、日常
生活で経験する。目
の前にナンバーカー
ドがあるとき、

そのときに、「6」だ
と思っていたものが
「9」だったという
ことがある。

このように、物を
見るとき、中心に見
る物や角度を変える
ことによって、他の
姿を見ることができ
るかもしれない。

